

令和8年度 山形県少年水産教室
山形県立加茂水産高等学校
中学生体験入学 実施要項

1. 目的

本校に入学希望または進路選択の一つに考えている県内外の中学生が、学校・学科のガイダンスや実習船「鳥海丸」の乗船体験、その他の実習体験を通して、「海・船・水産物」を中心とした本校の教育内容への理解と興味・関心を深める。また、海洋体験・水産体験により山形県の水産業について理解を深める。

2. 期 日

1回目： 令和8年 7月31日（金）

2回目： 令和8年 8月 1日（土） 両日とも同じ内容

* 2日に分けて複数のグループに参加することも可能です。その際は、Google フォームの質問10で両日参加を選んでください。

3. 主 催

山形県立加茂水産高等学校

共 催

山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課

4. 対象・人数

県内外中学校在学中の主に3学年生徒、保護者、中学校教員

* 保護者、中学校教員は学校説明会参加後は生徒の体験の見学となります。
(なお、鳥海丸は乗船定員があるため保護者、中学校教員は乗船できませんが、出航前の船内見学は可能です。)

* 両日とも、体験グループ各15名まで、合計60名までとします。
応募者多数で調整ができない場合は先着順とします。

5. 参加費

不要

6. 指導者

山形県立加茂水産高等学校教職員、鳥海丸乗組員

7. 服装等

服装： 実習活動ができる服装、運動靴

携行品：学生証、参加者シート、筆記用具、水筒、(マスク)

Aグループ：上着(ウィンドブレーカー)、タオル等

Bグループ：水着、バスタオル、サンダル、ラッシュガード、着替え等

Cグループ：水着、バスタオル、サンダル、ラッシュガード、着替え等

Dグループ：タオル、汚れても良い服装等

8. 申 込

(1) 申込期間： 令和8年6月15日(月)から7月3日(金)まで

※締切日前でも定員を満たした場合、募集を停止します。

(2) 申込方法： 本校 web サイト、各中学校配布の体験入学チラシの QR コードの Google フォームから申し込みしてください。

(3) 決定連絡： 参加人数調整後、7月10日(金)までに参加の可否を連絡します。(各中学校宛に FAX で連絡します)

(4) 問い合わせ先： 山形県立加茂水産高等学校 体験入学事務局(教務課)

〒997-1204 山形県鶴岡市加茂字大崩595

TEL：0235-33-3116

FAX：0235-33-0465

e-mail：ykamo@pref-yamagata.ed.jp

9. その他

- ※ 乗船定員や設備の関係から、締め切り後の申し込み、申し込みなしでの当日参加等には一切対応できませんのでご注意ください。
- ※ 多くの希望者が第 1 希望のコースを選択できるよう、十分検討のうえ参加申し込みを行ってください。
また、本人確認を行う必要から、写真付きの学生証などを受付で提示いただきますので、忘れずにご準備をお願いします。
- ※ 夏季の高温時の開催となるため、気象条件により内容の変更等もありますので、予めご了承ください。
- ※ Aグループ鳥海丸は、海況などの事情により内容を変更することがあります。
- ※ B・Cグループは、海での活動がありますので、水着、バスタオル、サンダル、ラッシュガード、着替え等が必要となります。家庭等であらかじめ水着を着用してきてください。
- ※ Cグループのダイビング活動は、水中活動で水圧の影響を受けるため、耳の病気・ぜんそくなど呼吸器の病気・心臓疾患・突然意識を失ったことがある・服薬しているなど、リスクのある人は参加できません。
- ※ 欠席する場合は必ず本校に連絡して下さい。

10. 日程

- 8：30 集合（Aのみ酒田港、B・C・Dは加茂水産高校・体育館）
- 8：45 開会行事等
- 9：00 学校説明等（生徒、保護者、中学校教員） ※Aグループは生徒のみ
- 9：40～11：30 グループごとの体験（生徒のみ、保護者、中学校教員は見学）

	<A>鳥海丸に乗ってみよう	海の生き物を見てみよう	<C>海に潜って魚を見てみよう	<D>魚をさばいてみよう
9：40 ～ 11：30	<活動場所：> 酒田港鳥海丸> <目的> 我が校の第二の校舎である実習船鳥海丸に乗り、船の上からの庄内浜沿岸の眺望と船内見学を通して海・船を体験する <概要> 操舵室での船舶の操船やレーダー操作、見張り等の運航体験をし、その後、船内ツアーを行う。	<活動場所：> レインボービーチ～栽培棟> <目的> 生きた魚や海洋生物に触れることで海の豊かさを体験する <概要> レインボービーチで生物の採集を行い、その後、ちりめんモンスターの観察をする。	<活動場所：> プール～学校裏砂浜> <目的> 加茂のビーチでダイビング活動を体験し、海の環境に親しむ <概要> スキンドайビング（スノーケリング）で競泳プール・潜水プールで練習後、レインボービーチでスノーケリングを実施する。 希望があれば、スクーバでの水中呼吸を体験する。	<活動場所：> 食品製造実習室> <目的> 水産物をさばくことを通して食品加工や製造のおもしろさを体験する <概要> 前半はワラサを三枚おろしにしたあと味噌漬けで真空パックにする。 後半はさつま揚げの製造を行う。
	アンケート記入	アンケート記入	アンケート記入	アンケート記入

12：00 解散（B・C・D全体閉会行事なし、グループごと解散）

12：30 解散（A）